

広報

# かわごえ環境ネット

2022年11・12月号 No.188



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

かわごえ環境ネットは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

千木良さんは福原南部の武蔵野の雑木林をこよなく愛された画家です。私どもが「(仮称)川越市森林公園」計画地で活動している際にもスケッチされている姿に出会いました。残念ながら2年前に他界されましたが、この森を描かれた作品がたくさん残されています。この絵も朝の陽をあびた晩秋の光景です。(賀登環)



- 2:【報告】(後援) アースデイ川越 in 昭和の街 2022 (10月2日)
- 3:【報告】秋のクリーン活動「川越まつり会場 事前クリーン活動」(10月9日)
- 4:【コラム】『自然の宝庫「坂戸城山」の一喜一憂!』『koloro farm とサニーサイドテラス』
- 5:【募集】環境講演会「川越のSDGs～それってほんとにサステナブル?～」(12月11日)、  
歳末まち美化活動(12月18日) / 「環境活動報告集」投稿・発表者募集
- 6:かわごえ環境ネットからのお知らせ
- 7:会員からのお知らせ
- 8:イベントカレンダー(2022年11月1日～12月31日) / ボタニカルアート(2) ヒイロタケ

残したい川越の風景(6) 千木良直行氏「秋の武蔵野」



【報告】(後援) アースデイ川越 in 昭和の街 2022 (10月2日)

3年ぶりの対面開催

1999年に始まったアースデイ川越。2008年からは現在の川越昭和の街界隈でで開催してきましたが、2020年・2021年はコロナ禍の影響で会場での開催ができず、オンラインで何とか命脈を保ってきました。

24回目となる2022年の開催は、10月2日(日)に、3年ぶりに蓮馨寺において、天気にも恵まれた中で会場開催することができました。当日は、少なくとも200名以上の来場がありました。

テーマは「ミライに会える日」

今回のテーマは「ミライに会える日」。最後の会場開催となっていた2019年の「ミライをつくる日」と関連付けました。「みんなの未来のために、かけがえのない地球環境を守り、すべての人々と平和で安全な世界を作ること」を目的としたイベントとして、主に小学3年生の親子連れを想定して、各出展団体のワークショップ等、ステージでの団体紹介とスペシャルステージ(合唱等)、「スタンプラリー&アンケート」(東洋大学地域活性化研究所で実施)などを実施しました。

出展団体と出展タイトル

①小江戸川越夢ピアノ・プロジェクト【ふ

- れる・作る・奏でる「おんがく寺子屋」
- ②川越子ども応援パントリー【フードパントリーってどんなもの?「フードパントリー模擬体験」】
- ③埼玉YMCA【みんなで楽しくカラダを動かそう!「バスケット&わなげコーナー」】
- ④川越ワイズメンズクラブ【読み終わった本を次の人のもとへ「古書再読」】
- ⑤中央公民館×芝浦工大【クイズに答えながら川越のまちを探検!「SDGs パソコンゲーム」】
- ⑥芝浦工業大学【川越のお店×SDGs「動画でみよう!川越のしごと」】
- ⑦彩乃菓とフクフクスタンド【昭和の街カフェ&フードコーナー ぞみをへらす「デポジット」を知ろう!】
- ⑧NPO法人かわごえ里山イニシアチブ【生き物や環境にやさしいお米づくりを知ろう!~米やマコモ茶の販売~】
- ⑨埼玉県水環境課【パネル展示「埼玉県いきもの(魚類)調査」】
- ⑩ボーイスカウト川越第2団【パロコードで手作りキーホルダー】
- ⑪ボーイスカウト川越第9団【牛乳パックで楽しく3R】
- ⑫ボーイスカウト川越第10団【牛乳パックで作る竹とんぼ】

- ⑬ボーイスカウト川越第3団【捨てずに再利用!「スカウトバザー」】
- ⑭ボーイスカウト川越協議会×こねこね石けんクラブ【環境にやさしいこねこね石けん作り!】
- ⑮ガールスカウト埼玉県第21団【ペットボトルでミニ水族館をつくろう!】
- ⑯ミュオグラフィアート埼玉拠点【ミュオグラフィって何?「宇宙が見える実験体験コーナー」/ミュオグラフィアート展示】
- ⑰東洋大学地域活性化研究所×仙波書房【親子で学ぶ「川越の近代建築と蔵造りめぐり」など】
- ⑱かわごえ環境ネット【森を守る活動を知ろう!「2022 森フェス in 川越」体験~丸太切り&木工】
- ⑲川越女子高校音楽部&あけぼのコーラス他【スペシャルステージ SDGsを歌おう】

おわりに

来場された方、出展された団体の方々、かわごえ環境ネットを始めとした後援団体各位、協賛いただいた方々にこの場を借りて感謝申し上げます。(第24回アースデイ・イン・川越実行委員長 小瀬博之)

下の写真は賀登環様、齋藤伊久太郎様提供



ポスター



⑱かわごえ環境ネット「丸太切り」



⑱かわごえ環境ネット「木工」



⑨埼玉県水環境課のプレゼンテーション



⑧NPO法人かわごえ里山イニシアチブ



⑩ボーイスカウト川越第2団



⑰東洋大学地域活性化研究所 & 仙波書房



⑲川越女子高校音楽部の合唱

【報告】秋のクリーン活動「川越まつり会場 事前クリーン活動」(10月9日)



集合写真

川越まつり前のクリーン活動へ

10月9日(日)に第7回秋のクリーン活動「川越まつり会場 事前クリーン活動」を行いました。

今年は、川越市市制施行100周年記念の川越まつりが10月15日(土)、16日(日)に開催されました。コロナ禍以前はお祭りの最中にクリーン活動を行っていましたが、今年は事前クリーン活動として行いました。

活動の概況

9時30分に本川越駅前交番前に集合、参加者31名、5コースに班分け、各班のリーダーと一っしょに、参加者は蔵造りの町並みや旧市街のゴミ拾いを行いました。

集めたゴミは中央公民館で分別し、11時30分に解散しました。

今年は親子で参加の方や学生の参加もあり、会話が弾む楽しい活動の半日でした。

なお、夏の郊外クリーン活動に引き続き東洋大学総合情報学科学生である丹優介君がプラスチックゴミの研究のために参加、集めたゴミ分類や参加者へのアンケート調査(サンプル数26)を実施しました。

歳末まち美化活動は12月18日

12月18日(日)に歳末まち美化活動を行いますのでご参加のほどよろしくお願いたします。詳しくは本紙5ページをご覧ください。

(菊地三生)



渡辺利衛さんの活動方法の説明



がんばりました



親子で参加



中央公民館での分別作業



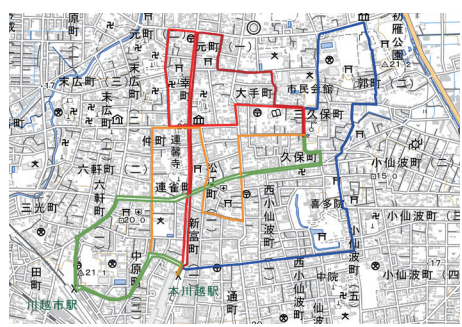
一番街(蔵造りの町並み)



ゴミのサンプリング調査結果



永島家住宅(旧武家屋敷)前で



5コースの経路(地理院タイルに作図)

【自然環境部会コラム】自然を訪ねて (6) 自然の宝庫「坂戸城山」の一喜一憂!

坂戸城山の「一喜」は、2018年1月10日に「埼玉県希少野生動植物の種の保護に関する条例」で保護されているコクランの群生地が発見され、太陽光発電建設が中止になったことです。そして予定地 17,000㎡ とコクラン、ミヤマズラ、ヌマガヤ等の希少種の生育地の 19,000㎡ の合計 36,000㎡ が地主により坂戸市に寄付されたことです。坂戸城山の湧水地の山林を伐採して太陽光発電が設置されると、32年間「サワギキョウの会」によって守られて来た埼玉県では唯一になってしまった氷河期の植物、サワギキョウが絶滅に瀕する大ピンチでした。まずはすばらしい結果になりました。「埼玉県希少野生動植物の種の保護に関する条例」のおかげもありますが、なんとと言っても地主さんの暖かい気持ちによる結果でした。

次に「一憂」ですが、太陽光発電による自然破壊は食い止めることはできました。それは地域住民、地域保護団体、そして、我々埼玉県生態系保護協会川越・坂戸・鶴ヶ島支部との連携による活動で乗り切ることができました。しかしながら、5年近くの歳月が経過する中で、気候温暖化や湧水の自然減少により、本年9月10日の「サワギキョウ観察会」では、

最盛期 13 本あったサワギキョウが 1 本も確認することができませんでした。今年の5月までは、茎は曲がっていましたが、一本だけはかろうじて生きながらえていたのに残念でなりません。

坂戸城山は、絶滅危惧種・準絶滅危惧種 (RD 種) の動物 60 種、植物 41 種が確認され、狭い範囲で合計 101 種にもなるすばらしい自然が残された場所です。また城山から 100m 幅の谷戸田んぼを挟んで毛呂山町の文人・武者小路実篤が、宮崎県から移り住んだ「新しき村」も自然豊かなエリアです。ここにも RD 種が多くあり、動物 16 種、植物 4 種の合計 20 種になります。城山から直線で 2km ぐらゐの高麗川近くの滝不動では、動物は 14 種、植物は 10 種の計 24 種になります。城山近辺の高麗川での動物は 9 種になります。坂戸のこの付近合計では、動物 99 種、植物 55 種で計 154 種 (2019 年現在) とすばらしい地域です。

坂戸エリアには、この 78 年 3 か所の太陽光発電計画がありました。最初はすでに書きました「坂戸城山」です。次の「西坂戸二丁目」は 8 年ぐらゐ前に雑木林を伐採、整地し、行政からの 4 点の勧告に対して対処したと、住民説

明会で口頭で済ませるところでした。我々が関連質問と「新しい状況」に関する質問を入れた 27 項目に対し、行政にも我々住民にも文章で回答し、合意に至らなければ計画は中止するよう申し入れしました。半年過ぎても連絡がないので確認してみると、土地は売却して撤退したとの返事でした。ここでのキーポイントは太陽光発電予定地の坂戸市道を挟んだ雑木林は、オオタカが営巣している森だという点です。最後は、『坂戸市多和目北曾根太陽光発電』ですが、ここもオオタカの森があり、住民の反対運動で撤退しました。埼玉県でもまだまだ自然破壊を伴ったメガソーラー建設が多数あることを憂慮します。

(埼玉県生態系保護協会川越・坂戸・鶴ヶ島支部長 福原時夫)



コクラン (絶滅危惧 IB 類)      ヌマガヤ (絶滅危惧 IB 類)

【社会環境部会コラム】かわごえ環境 STYLE (8) koloro farm とサニーサイドテラス

川越の地で信念を持って農業に従事し、それを消費者に届けようとする店舗の連携事例を紹介します。川越市中老袋の地で、こだわりの野菜を作っているのが、「koloro farm (コロロファーム)」さんです。

『私たちは、川越市中老袋の地で代々農業に携わりながら、5 年ほど前から自分たちの野菜を作りはじめました。少しずつ畑を広げ、スタンダードな野菜を作っていますが、変わった西洋野菜も作っていかうと思っています。栽培期間中は農薬や化成肥料を使わずに野菜を作っています。』

「koloro (コロロ)」はエスペラント語で色という意味です。彩りのある畑にできたらとこの名称にしました。koloro farm は女性農家 2 人によるユニット名です。

koloro farm の畑がある川越市中老袋は、入間川に架かる入間大橋周辺にある地域で、市内北東部の芳野地区にあります。中老袋は古くから農業の地域で、もちろん今でも変わらずに農

業の地域であり続けています。入間川沿い、この地で 17 代 (!) 農業を営んでいる新井家。中老袋は昔から米作りが盛んですが、実は、酪農も盛んに行われていた地域で、この地域だけでも数軒の酪農家がありました。という新井さんもかつては酪農家でもありました。新井さんは今までの農業とはやり方を変えたいと、埼玉県小川町の金子美登さんの霜里農場に定期的に研修に通っています。

川越では、川越 Farmer's Market などのイベントにも時期により参加しています。川越で特にこだわりの素材を求めている飲食店などからの要望もあり、koloro farm さんは、これから川越で積極的に農産物を展開していきます。

また、一番街の埼玉りそな銀行蔵の街出張所向かいの路地を入ったところにある、「ベトナム小粋雑貨 sunny side terrace」

さんと毎月行われているマルシェでも koloro farm のお野菜が出品され定着してきました。販売される野菜は時季により変わりますが、茄子、ピーマン、オクラ、人参、じゃがいも、バジルなどが好評を博しています。こつこつと川越でがんばる農家のこだわり野菜を、お店で手に入る環境が作られています。地元の良いものと地元で手に入れる。koloro farm の彩りある野菜をぜひ。

「ベトナム小粋雑貨 Sunny Side Terrace (サニーサイドテラス)」(川越市幸町 3-15) 通常営業時間 11:00-18:30、定休日：月曜日・火曜日、Tel.049-226-2908、E-mail: info@sunny-side-terrace.com (石川真)



中老袋の koloro farm



サニーサイドテラスの店頭で野菜販売

**【参加者募集】環境講演会「川越のSDGs～それってほんとにサステナブル?～」(12月11日)**



**開催趣旨**

SDGs(持続可能な開発目標)は2015年9月に国連総会で採択されて以来、日本でも官・民挙げて取り組みが行われてきました。しかしながら、その活動は「本当に持続可能な社会の実現につながっているのか」との疑問の声もあります。本講演では、川越在住のノンフィクションライター/環境ジャーナリスト高橋真樹氏をお招きし、SDGsの本質やあるべき行動指針・目標設定についてお話しいただきます。今後のSDGs活動の参考にしましょう。

**開催概要**

- ・日時: 12月11日(日) 14:00-16:00(講演90分、質疑応答30分)
- ・会場: ウェスタ川越 市民活動・生涯学習施設(2階) 会議室1(川越市新宿町1-17-17)
- ・講師: 高橋真樹氏(ノンフィクションライター/環境ジャーナリスト)
- ・演題: 「川越のSDGs～それってほんとにサステナブル?～」
- ・参加費: 無料 ・会場定員: 40人(先着順)
- ・申込: 11月1日(火) 午前10時から電話で川越市環境政策課(Tel.049-224-5866, Fax.049-225-9800)

**オンライン同時・録画配信**

YouTube ライブで同時・録画配信の予定  
(申込不要、かわごえ環境ネット YouTube チャンネルまたは右上のQRコードからアクセス)



**【参加者募集】歳末まち美化活動(12月18日)**

**川越「歳末まち美化活動」**

**参加者募集**

開催日 2022年12月18日(日) 小雨決行・荒天中止

かわごえ環境ネットの年間行事の一環として続けている川越「歳末まち美化活動」を行います。本川越駅前交番前に集合し、市内中心部を各コースに分かれてごみ拾いをして回り、中央公民館前で分別します。

この活動は感染症対策対応で実施いたします。

- ①マスク着用
- ②参加者の体温測定の実施
- ③ソーシャルディスタンスの維持
- ④アルコール等を使用した消毒の実施

9時30分 本川越駅前集合  
各コースでゴミ拾いをして回り  
中央公民館前で分別作業

11時30分 参加申込 環境部 環境政策課 ☎049-224-5866  
申込 12月1日(木)午前10時～  
活動当日は菊地 携帯080-5546-2362  
mail: kikums@beige.ocn.ne.jp

2021年の歳末まち美化 マスク着用で実施

活動範囲 会場内の主要道路を回ります

川越の自然

主催 かわごえ環境ネット  
事務局 川越市環境部環境政策課 ☎049-224-5866

2003年から始まった中心市街地の歳末まち美化活動、19年目の今年は12月18日(日) 9:30-11:30に実施いたします。

本会会員の有無を問わず、多くの方のご参加をお待ちしております。

なお、コロナ禍以前は、蓮馨寺で有志差し入れの川越名物「太麺焼きそば」を食べて解散しましたが、今年もやむなく中止といたします。

**実施概要**

日時: 12月18日(日) 9:30-11:30

集合場所: 本川越駅前交番付近(川越市新富町1-22)

活動場所: 9:30に本川越駅前交番前に集合し、市内中心部を6コースに分かれてごみ拾いをして回り、11:30に中央公民館前でごみ分別し、解散いたします。

その他: ベストとクリーン活動用の用具を用意しております。

**参加申込**

12月1日(木) 10:00から電話で川越市環境政策課(Tel.049-224-5866)に連絡

**当日の連絡先**

かわごえ環境ネット 菊地三生  
(Tel.080-5546-2362、E-mail: kikums@beige.ocn.ne.jp)

**【募集】第21回かわごえ環境フォーラム「環境活動報告集」への投稿・発表者募集**

**スケジュール**

- ① 2022年12月12日(月) 「投稿・発表申込書」提出期限
- ② 2023年1月4日(水) レポート投稿最終期限
- ③ 2023年2月25日(土) 午前 ウェスタ川越で発表

**趣旨**

「第21回かわごえ環境フォーラム」の開催にあたって、環境活動をされて

いる個人・団体からの環境活動報告を広く募集します。個人・団体の年間の活動報告を「かわごえ環境活動報告集」に集積して情報共有を図ります。積極的な応募をお待ちしています。

**応募要項**

①「投稿・発表申込書」の提出、②レポート投稿(4ページ以内)、③発表(希望者)の3段階があります。それぞれの期限、期日は左記「スケジュール」の通りです。

**詳細**

会員の方は本紙に同封またはメールで別送された応募要項をご覧ください。かわごえ環境フォーラムホームページにも掲載されています(原稿フォーマットあり)。会員外の方も投稿・発表歓迎です。



かわごえ環境フォーラム  
(https://forum.kawagoekankyo.net)

## 報告

## 理事会・事業運営委員会

## 8月17日(水) 事業運営委員会

1 社会環境部会・自然環境部会の今後の組織体制について検討、2 夏の郊外クリーン活動(7月18日)の反省、3 「アースデイ川越 in 昭和の街 2022」出展、4 川越まつり会場 事前クリーン活動、5 第21回かわごえ環境フォーラム(募集要項の確定、午後の実施内容の検討)、6 「川越版気候市民会議」(会員の高澤裕考さんの提案)の検討(実施内容とスケジュール、かわごえ環境フォーラム午後部の実施等)

## 9月21日(水) 事業運営委員会・理事会

1 「アースデイ川越 in 昭和の街 2022」への出展、2 第12回「農」と里山シンポジウム会場でのポスター等の掲示、3 クリーン活動(夏の報告、秋の準備状況)、4 会員からの「小江戸川越打ち水風情」の引継提案、5 三富地域の平地林散策と「さといも」収穫体験会員派遣依頼(横山三枝子副理事長を派遣)、6 第21回かわごえ環境フォーラム、7 川越版気候市民会議(8月事業運営委員会での議論等を報告後、今後の対応を検討)、8 会員動向(個人会員3名入会・2名退会により、同日現在個人142、

民間団体24、事業者25、行政1の合計192会員)、9 専門委員会からの報告(組織体制の検討状況等)(小瀬博之)

## 社会環境部会

9月8日(金) 13:30-15:00に川越市役所地階修養室で社会環境部会の例会を開催。参加者は8名。増田知久代表が欠席のため、小瀬が司会を務めた。

## 1. 協議事項

1 12月11日開催の環境講演会、2 2022 森フェス in 川越、3 アースデイ川越、4 川越まつり会場事前クリーン活動、5 川越版気候市民会議について状況を共有。

## 2. 報告事項

今後の全体事業について、会員の近況等について。(小瀬博之)

## 自然環境部会

9月例会は9日(金)9名参加、市役所地階修養室にて開催

## 1. 活動報告

1 「(仮称)川越市森林公園」計画地 定例活動 9月12日(月)25名参加 森フェスの話し合い等 9月26日(月)20名参加 リョウブの森保全作業 10月10日(月)17名参加 林内植物調

査 2 池辺公園定例活動 8月9日(火)4名参加 キツネノカミソリ開花状況調査(332ほど) 9月13日(火)7名参加 ハグロソウ、キノコなどチェック ウバユリは今夏は花が咲かなかった(原因不明) 10月11日(火)10名参加 藪状の道路際を手入れ 3 仙波河岸史跡公園生き物調査 8月29日(月)10名参加 植物115種、昆虫23種、鳥類10種、その他5種 4 川越水上公園生き物調査 9月16日(金)9名参加 5 「小畔川魚とり遊び」9月18日(日)「小畔川の自然を考える会」と共催「note」に記事掲載 6 「川越水上公園生き物観察会」9月24日(土)環境政策課との共催 台風15号のため中止 7 「下赤坂ふるさとの緑の景観地」内の民有林の自然再生などについての報告(22ページの報告書)

## 2. 協議事項

2か月ぶりの部会で、しかも夏場の生き物の活動が活発な時期なので話題多数。この間、新たに昆虫を66種確認。これから秋に向けて森フェスやアースデイ、かわごえ環境フォーラムなどの取組があり、それらの対応について協議。

(自然環境部会代表 賀登環)

## 予告・募集

## 会合

● 社会環境部会(第2金曜日)日時:

1 11月11日・2 12月9日(金) 13:30-14:30

● 自然環境部会(第2金曜日)日時:

1 11月11日・2 12月9日(金) 14:30-16:00

◆ 事業運営委員会 日時: 3 11月16日・

4 12月21日(水) 9:00-10:00

◆ 理事会 日時: 3 11月16日・4 12月

21日(水) 10:00-11:30

◆ 広報委員会 日時: 5 11月2日・

6 12月7日(水) 9:00-9:30

会場: 1 2 4 福田ビル3階会議室(川越市郭町1-2-3)、3 川越市役所地階修養室(川越市元町1-3-1)、5 6 オンライン(URLは委員に別途案内)

\* 1 2 は会員が自由に参加できます。今回から時間を短縮して両方の部会に

連続して参加しやすくしています。

## 自然環境部会の活動

★ A 「(仮称)川越市森林公園」計画地 植物調査・保全活動(毎月第2・第4月曜日)日時: 11月14・28日, 12月12日(月) 9:30-12:30 集合: 川越南文化会館(ジョイフル)(川越市今福1295-2)

★ B 池辺公園定例活動(毎月第2火曜日)日時: 11月8日・12月13日(火) 9:30-12:00 場所: 池辺公園(川越市池辺1302)

★ C 伊佐沼キタミンソウ観察会 11月6日(日) 9:00-12:00 場所: 伊佐沼(川越市伊佐沼) 経費: 200円、定員: 先着20名、埼玉県生態系保護協会川越・坂戸・鶴ヶ島支部との共催、\* 広報川越 2022年10月号参照(集合は広報川越掲載の9:30ではなく9:00が正確です。)

ABCの問い合わせ先: 賀登(Tel.049-234-9366)

Cの申込先: 川越市環境政策課(Tel.049-224-5866, Fax.049-225-9800)

## 広報委員会

(会員対象) 2023年1・2月号(No.189, 1月1日発行) 原稿募集

提出締切: 12月8日(木)

提出方法: 原稿(テキスト、図表)と写真等の画像(高解像度)は電子データで編集担当共有のメーリングリスト(koho@ml.kawagoekankyo.net)に送付。メーリングリストは事前登録が必要。未登録の方は広報委員会メール(koho@kawagoekankyo.net)に問い合わせを。メール未使用の方はかわごえ環境ネット事務局(環境政策課、川越市役所5階)に提出。

## NPO 法人かわごえ里山 イニシアチブ

増田純一 (E-mail: hatsukarinosato@googlegroups.com, Tel.070-5599-2623)

### 近況報告

8月26日(金) 環境省主催「グッドライフギャザリング 2022」に増田がゲストスピーカーとして生物多様性有機農法に取り組む『生きもの育む田んぼプロジェクト』～土壌の健全化と地球温暖化防止に貢献!～と題して発表を行いました。

### お知らせ

12月4日(日)

10:00-15:00にウェスタ川越・ウニクス川越で開催される「くらしをいろ



どる Farmer's Market」に出席します。

**Facebook** <https://www.facebook.com/kawagoesatoyama>

**HP** <http://kawagoesatoyama.ciao.jp/>

## 福原ファームクラブ

横山三枝子 (Tel.049-246-9319)

### 予告

#### ◎おいしく・楽しく農業体験

場所：明見院(川越市今福677) 近く、会費：一家族1,000円(年間)

1 11月12日(土) 9:30-12:30 ごろ 大根の片付け、里芋掘り、芋煮会(茶碗、お皿持参)、2 12月10日(土) 9:30-12:30 ごろ 大根・ニンジン畑の片付け



農業体験の様子

## 川越フォレストクラブ

賀登環 (Tel.049-234-9366)

### 報告

9月14日(水)は「リョウブの森」の手入れ作業。ここは7年前に農林振興センターが手入れをしましたが、枯損木が

#### 6-8 ページの記号凡例

★：本会主催・後援等一般公開行事 ●：本会会員対象行事 ◆：本会理事・委員対象会合 ◎：本会会員等主催のイベント等 ○：その他(個別記事参照)

増え林床も密になってきましたので、再生のための手入れを始めました。その第1回です。実のなる低木を残し、ヒサカキ、カシ類を除去しました。



藪状の林床が歩けるように

### 予告

◎「(仮称)川越市森林公園」計画地雑木林の手入れ 11月9日・11月11日(水) 8:30-12:00 集合：川越南文化会館(ジョイフル)、「(仮称)川越市森林公園」計画地で、動力班と手作業班で効率よく、かつ植生に配慮した手入れを実施。奇数月の第2水曜日が活動日。

## 小畔川の自然を考える会

賀登環 (Tel.049-234-9366)

### 報告

9月18日(日)「小畔川魚とり遊び」を実施しました(記事はかわごえ環境ネット「note」に掲載)。



「小畔川魚とり遊び」の報告  
<https://note.com/kawagoekankyonet/ndf917885c6b6>

### 予告

#### ◎小畔川鎌取橋上流の魚類調査

11月13日(日) 9:30-12:00

#### ◎小畔川上流域(日高市)の川歩き

12月4日(日) 9:30-12:00

## 公益財団法人埼玉県生態系保護協会川越・坂戸・鶴ヶ島支部

内野 (Tel.049-222-1731)、当日の携帯電話連絡 (Tel.090-7003-8617)

### 予告

#### ◎伊佐沼でバードウォッチング(毎月第2日曜日、雨天中止)

集合：10:00 伊佐沼西岸蓮見橋近くのあずまや、持ち物：筆記用具・図鑑・双眼鏡・飲み物、参加費：一般300円、高校生以下100円(保険代・資料代)

1 11月13日(日) 10:00-12:00 カモや冬鳥がやってきました。今年も来てくれた鳥たちを観察します。2 12月11日(日) 10:00-12:00 カモのオスがお化粧してお相手を探しています。きれいなオスの羽

を観察します。またキタミソウの花が咲いています。

## 個人会員からのお知らせ

### 松岡壽賀子さん(社会環境部会)

高階南公民館 (Tel.049-245-3581)

### 予告

◎かんきょうサロン「健康と環境とお財布にやさしい生活術」会場：高階南公民館1階会議室1号(川越市藤原町23-7)、持ち物：直近2~3か月分の電気料金票、12月は裁縫道具(リメイク希望はリメイク衣類、マイ箸袋希望は25cm角の布)、参加費：無料

1 11月10日(木) 10:00-12:00「電気・ガスの使用量を減らすには」寒くなる前にこそ、健康面から考えて寒さ対策の準備をしよう。2 12月12日(月) 10:00-12:00「裁縫タイム~マイ箸袋作りと衣類のリメイク~」使わなくなったYシャツやセーターなどをリメイクとマイ箸袋作りをします。

参加されたみなさんと身体や環境に負荷の少ない取組や暮らし方など、井戸端会議のようにお話しています。知って、その後を豊かに楽しみましょう。1人でも多く動いたら減災・防災につながります。

### 神谷利一さん(仙波書房代表)

<https://www.semiba-shobo.com>

### ◎川越市内の近代建築と蔵造りを紹介!



川越市内の近代建築を紹介する『川越の建物 近代建築編』そして、「川越の建物」シリーズ最新作は、川越市内

の蔵造りを紹介する『川越の建物 蔵造り編』を9月末に発行。これら2冊は建物を写真とイラストで紹介し、イラストはアニメーション制作会社による画を扉絵に採用。「川越の建物」シリーズは読んで発見があり、読後、建物を改めて見に行きたくなる!

◎最新刊『川越の建物 蔵造り編』(仙波書房)好評発売中! A5判、158頁、4色刷、2,200円(本体2,000円+税200円)、ISBN 978-4-910500-01-0

## 2022年11月

1 火
2 水 ◆ 9:00 広報委員会
3 木 文化の日
4 金
5 土
6 日 ★ 9:00 伊佐沼キタミソウ観察会（要申込）
7 月
8 火 ★ 9:30 池辺公園保全活動
9 水 ◎ 8:30 「(仮称) 川越市森林公園」計画地雑木林の手入れ
10 木 ◎ 10:00 かんきょうサロン「健康と環境とお財布にやさしい生活術」
11 金 ● 13:30 社会環境部会 ● 14:30 自然環境部会
12 土 ◎ 9:30 おいしく・楽しく農業体験
13 日 ◎ 9:30 小畔川鎌取橋上流の魚類調査 ◎ 10:00 伊佐沼でバードウォッチング
14 月 ★ 9:30 (仮称) 川越市森林公園計画地植物調査・保全活動
15 火
16 水 ◆ 9:00 事業運営委員会 ◆ 10:00 理事会
17 木
18 金
19 土 ★ 9:00 2022 森フェス in 川越（申込終了、雨天翌日順延）
20 日
21 月
22 火
23 水 秋分の日
24 木
25 金
26 土
27 日
28 月 ★ 9:30 (仮称) 川越市森林公園計画地植物調査・保全活動
29 火
30 水

### ポタニカルアート（2）ヒイロタケ（緋色茸）



（仮称）川越市森林公園計画地には興味深いキノコがいろいろ出現します。腐生菌のヒイロタケはコナラなどの

広葉樹が枯れたり伐採されたりすると、必ずと言ってよいほど一番先に平たい傘を広げ、色は鮮やかな朱紅色でよく目につきます。キノコは枯木を土に還す最終分解者で、次の生命を育む大切な役割を担っています。（岡治）



入会案内

**←かわごえ環境ネット会員募集** 年会費 個人 1,000 円・団体 2,000 円で本紙を郵送またはメールで送付。イベントへの優先参加、本紙への記事掲載など特典あり。

## 2022年12月

1 木
2 金
3 土
4 日 ◎ 9:30 小畔川上流域（日高市）の川歩き ◎ 10:00 暮らしをいりどる Farmer's Market
5 月
6 火
7 水 ◆ 9:00 広報委員会
8 木 ○ 本紙 2023 年 1・2 月号 (No.189) 原稿投稿期限
9 金 ● 13:30 社会環境部会 ● 14:30 自然環境部会
10 土 ◎ 9:30 おいしく・楽しく農業体験
11 日 ◎ 10:00 伊佐沼でバードウォッチング ★ 14:00 環境講演会「川越の SDGs ～それってほんとにサステナブル?～」
12 月 ★ 9:30 (仮称) 川越市森林公園計画地植物調査・保全活動 ◎ 10:00 かんきょうサロン「健康と環境とお財布にやさしい生活術」
13 火 ★ 9:30 池辺公園保全活動
14 水
15 木
16 金
17 土
18 日 ★ 9:30 歳末まち美化活動
19 月
20 火
21 水 ◆ 9:00 事業運営委員会 ◆ 10:00 理事会
22 木
23 金
24 土
25 日
26 月
27 火
28 水
29 木
30 金
31 土

### かわごえ環境ネットインターネットアクセス (QR コード)



ホームページ



Twitter



Facebook



Instagram



YouTube



note

**おことわり** 本紙の記事は、各著者の寄稿及び広報委員会の編集によって構成されていますが、これらは、組織の公式な見解を示すものではありません。また、本紙は寄稿及び作成時点までの信頼できる各種情報に基づいて作成し、正確性の確保に努めていますが、その正確性に対してかわごえ環境ネットは責任を負いません。本紙は読者ご自身の判断と責任で利用いただき、本紙を利用することで生じたいかなるトラブルおよび損失、損害に対して、かわごえ環境ネットは一切責任を負いません。